



浜辺だより

№ 64-1600

令和7年11月号

作成/ 浜辺の診療所 広報



木々の葉が色づき始め、山々が秋の装いに包まれる季節となりました。

朝晩の冷え込みが少しずつ深まるこの頃、心とカラダをやさしくいたわって、健やかにお過ごしください ☺



すこやかに生きるためのヒント

参考資料：環境省HP・・神奈川県HP・・東京都HP

～湯河原の山にもクマの気配？ クマと出あわないための工夫 ☺～



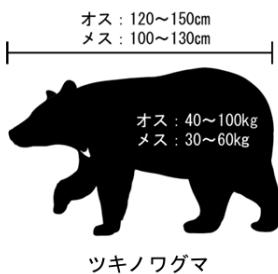
ニュースなどでも頻繁に報道されているように、近年、クマが人の生活圏に出没するケースが増えています。

神奈川県の丹沢山地にもツキノワグマは暮らしていて、山の中だけでなく、人の暮らしに近い場所でも姿を見せることがあります。環境省の資料によると、クマ類の生息状況は地域によって違いがありますが、多くの地域で平野部を含む低標高域にも広がってきていますが、わかっています。

こうした背景から、クマとの出合いを避けるためには、クマについて知っておくことが大切だと考えられています。



ツキノワグマの特徴



ツキノワグマは黒い体毛と、胸元にある「月の輪」模様が特徴です。模様の形は個体によってさまざまです。模様がないクマもあります。聴覚はとても鋭く、小さな音も聞き分けることができ、嗅覚は犬のようにわずかなニオイも感じ取ります。運動能力も高く、時速40km以上で走ることができるほか、水泳や木登りも得意です。

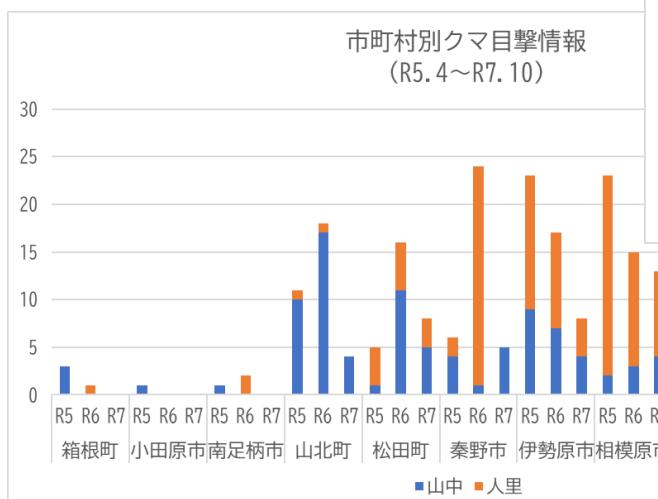
食べものの9割以上は植物で、春には芽吹いたブナの葉やさまざまな草木を食べ、夏にはアリやハチなどの昆虫を、秋には栄養価の高いドングリなどの木の実をたくさん食べて、冬に備えて脂肪を蓄えます。そのため、どんぐり類が不作の年には食べ物を求めて広く移動し、人里近くにまで姿を見せることもあります。そして、冬には、大きな木の根元の穴や岩穴などに入って冬眠します。



神奈川県でのクマの目撃情報

湯河原町では、ここ数年は目撃されたという情報はありません。しかし、令和3年には、鍛冶屋・吉浜・宮上地区の山の中で3件、吉浜地区の人が暮らす場所でも1件、あわせて4件の目撃がありました。いずれも昼間の時間帯に見かけられたものです。

今年のクマの目撃情報は、10月27日時点ですべて54件でした。昨年度の同じ時期（84件）と比べると、やや少ない傾向にあるようです。



人身被害防止のために

湯河原の豊かな自然は、私たちの暮らしを彩ってくれますが、同時に野生動物との距離にも気を配ることが大切です。今のところ町内では目撃情報はありませんが、私たちの暮らしと自然が心地よく共存できるよう、日頃からちょっとした工夫を続けていきましょう。

地域にクマを引き寄せないための環境づくり	クマに出あってしまったなら
<ul style="list-style-type: none"> □周辺の藪を刈り払い、見通しの良い環境を整備する。 □庭先果樹は適期が来たらなるべく速やかに収穫する。 □収穫後の農作物や生ごみを放置しない。 □自宅、ゴミ集積場の戸締りを徹底する。 □音の出るもの（クマ鈴・ホイッスル・ラジオなど）を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> □走って逃げない！背中を見せずに後退する。 □森林内であれば、万が一の突進に備えて、クマとの間に木や岩など障害物がくるようにする。 □自身が風下とならないよう風向きに気をつけてクマ撃退スプレーを噴射する。 □クマが攻撃してから両腕で顔や頭部をカバーする。（人の顔面を狙って攻撃する傾向がある） □体を丸くして地面に伏せて防御する。

～わたしたちは「辛さから解放されてホッとした」と言われる診療所を目指しています～



診療時間	月	火	水	木	金	土
8:45～12:00	☒	●	●	休	●	★
13:30～17:00	☒	●	●	休	●	★

【休診日】木曜、日曜、祝日 + 月曜

★土曜は 8:45～15:00（昼休みなし）の診療となります。